

単元名 **ともだち ハウス(立体)**配当時間 **4時間**

- 単元の目標 (1) つくりたい家に合わせた形を見付け、材料の組み合わせ方を工夫して、工作に表すことができる。
- (2) 空き箱などの材料を基に、「友達」に合った、家の形や色を思い付くとともに、友達と見せ合いながら、できた作品の楽しさや面白さを見付けることができる。
- (3) 「友達」の生活の様子を想像し、家をつくることを楽しもうとする。

## 標準的な展開例

02080207\_001

【準備等】 カッターナイフ、カッターマット、セロハンテープ、木工用接着剤、化学接着剤、クレヨン・パス、サインペン、はさみ、のり、身边材（小石、ペットボトルキャップ、貝殻、どんぐりなど）など

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 想像した「友達」からイメージを膨らませ、「友達」の家をつくる活動に興味をもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書の作品を見て気付いたことを話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・エレベーター付きの家だね。</li> <li>・家の中には草のベッドがあるよ。</li> <li>・4階建てのお家があるよ。</li> <li>・丸い形はチーズの空き容器だよ。</li> </ul> </li> <li>○小さな身边材で「友達」をつくる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・僕はドンぐりにしよう。</li> <li>・私は三角の形の石にするよ。</li> <li>・どこに目をかこうかな。</li> <li>・これが私の「友達」だよ。よろしくね。</li> </ul> </li> </ul> <p>★小さな「友達」が楽しく過ごせる家をつくろう</p> <p>2～4 「友達」が楽しく過ごすことができる家を材料を工夫してつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○想像してつくった小さな「友達」と対話しながら、どのような家がよいか考える。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・丸くて緑色の時計を付けよう。</li> <li>・星の形のお花畑が庭にあったら喜ぶだろうな。</li> <li>・丸いお風呂があるといいな。</li> <li>・お家から星が見えるといいな。</li> <li>・ベランダをつくろう。</li> </ul> </li> <li>○箱を組み合わせて、「友達」の家をつくる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・私の友達は赤が好きだから、赤いカーペットを敷こう</li> <li>・箱を立てて使ってみよう。</li> <li>・トイレットペーパーの芯を足にして、箱を上に乗せるとただ置くよりいいな。</li> </ul> </li> <li>○家の形だけでなく、遊び場など「友達」が欲しいと思うものを想像を広げてつくったり楽しい家になるように工夫したりする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・周りに緑を増やそうかな。</li> <li>・「友達」が遊べるトランポリンをつくろう。</li> <li>・この丸い入れ物は電気になろう。</li> </ul> </li> <li>○出来上がった「友達」の家を持ち寄り、友達や自分の作品の面白さやよさについて話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・屋上に上がると友達の家も見えてうれしいな。</li> <li>・プラネタリウムのある家をつくったんだね。いいね。</li> <li>・2階から1階に滑り台で降りられるなんて楽しいね。</li> <li>・丸い容器を重ねていて、未来のお家みたいだね。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書1・2下 P.50, 51</li> <li>・身边材については、事前に保護者にも知らせておき、前もって集めることができるよう準備する。</li> <li>・自分の思いを大切にしながら活動が進められるように助言をしたり、材料を提案したりする。</li> <li>・どんな色や形を使うと小さな「友達」喜ぶのかを考えさせる。</li> <li>・教科書P.62「木こうようせっちゃくざいのつかいかた」を確認する。</li> <li>・接着方法に困らないよう、場面に分けた接着方法を提示しておく。</li> <li>・つくりたい形に合った材料を使うよう助言する。</li> <li>【評】 作品を通して、「友達」に合った家の形や色を思い付く「思考・判断・表現」を評価する。</li> <li>・活動途中で友達の表現を交流し合えるような場を設けてもよい。</li> <li>・空き箱など家の外側の材料の組み合わせだけでなく、家の中の様子にも意識を向けさせる</li> <li>【評】 作品を通して、つくりたい家に合わせた形を見付け、工夫して材料の組み合わせたり接着したりして工作に表す「知識・技能」を評価する。</li> <li>・友達の作品のよさや楽しさを味わわせる。</li> <li>・「友達」を使って家で遊びながら、鑑賞できるようにする。</li> <li>・自分も小さな「友達」の目線で家の中を回ってみることを提案する。</li> <li>【評】 友達の作品を見合う活動を通して、自分や友達の作品の面白さやよさを感じ取る「思考・判断・表現」を評価する。</li> <li>【評】 作品やこれまでの学習活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</li> </ul>

【 備 考 】